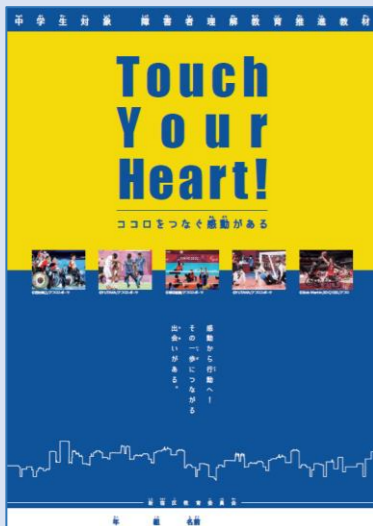


新宿区教育委員会では、東京2020パラリンピック競技大会の前から、アニ×パラを活用した教材をつくって、障害者理解教育を進めています。

小学校版



中学校版



ブラインドサッカー®

視覚に障害のある選手が、音や声などをたよりに行う5人制サッカーです。見えていないとは思えないようなボールテクニックや、体をはった守備がみれます。

フットサル(5人制サッカー)のルールが基本ですが、ゴールキーパー以外は全もうの選手がプレーします。弱視の選手が主にプレーするロービジョンフットサルという競技もありますが、パラリンピックなどの公式国際大会の試合に出場できるのは全もう(全く見えない・光も感じられない)から光覚(光を感じられる)までの選手となっています。転がると音が出る専用のボールを使い、選手はその音や、ゴールキーパー、かんとく、ゴール裏にいるガイドの声などを聞いてプレーします。

Question!
選手が出す「ホイ」というかけ声はどういう意味かな?
*答えはページの下

転がると音が出る専用ボールを使うよ。

公平な条件でプレーするために、アイマスクを付けるよ。

キーパーのうしろで「ガイド」が指示を送るんだ。

コートはフットサルと同じ。

特有のルール

ノーホイ
ぶつかってケガをしないように、ボールをうばいに行く選手は「ホイ」と声を出す決まりがあります。声を出さないとノーホイという反則になります。

サイドフェンス
コートサイドにフェンスがあります。キーパーからのスローをフェンスを利用してトラップしたりします。

プレー中は静かに
フィールドプレーヤー以外に声を出してもよいのはゴールキーパーとかんとく、ガイドだけです。ゴールが決まったときやハーフタイムなどには、大きな声で応援しよう!

調べてみよう!

Q ボールの持ちようを調べてみよう!
どんなしくみなのかな?



ヒント 通常のボールとちがうところはどこかな?

Q 調べてみたいことや選手に聞いてみたいことを考えよう

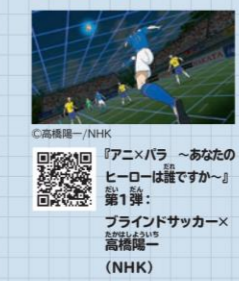
テーマ

もっと知りたい!

1 動画でルールを見る!



2 アニメで見る!



東京2020パラリンピック競技大会 結果

男子(視覚障害)	ブラジル
銀	アルゼンチン
銅	モロッコ
日本	5位

リンク集

児童・生徒が基本的なルールの他にも、ゲームの様相などを調べることができるよう、各競技団体のページへのリンクなどが掲載されています。



授業の中で全員で視聴したり、個々の児童・生徒の興味・関心に応じて調べたりできるように、アニ×パラへのリンクが掲載されています。

児童・生徒のタブレットですぐにアクセスできる二次元コードも掲載されています。

基本的なルール

パラスポーツ体験を前に、障害があっても楽しむことができる競技特有のルールを学ぶことができます。各競技のページの前には、パラリンピックの競技の特徴やクラス分けについて解説しています。



体験の準備

パラスポーツ体験の際に、調べてみたいことや選手に聞いてみたいことを考えます。この活動をどれだけ丁寧に行うかで、体験当日の児童・生徒の学びが変わります。最後のページには、学習を振り返るワークシートもあります。

